

標準施工仕様書

製品名	クリヤベースハイパー
種別	2液弱溶剤形意匠サイディング用高付着プライマー
荷姿	15 kg/セット
用途	外壁
適用基材	意匠サイディングボード、無機系・光触媒サイディングボード、金属系サイディング、焼付金属サイディング、陶磁器質(釉薬)タイル

工程	材料・調合	調合	所要量/m ² /回 (施工面積)	施工器具	塗回数	間隔時間 (23℃)	可使時間 (23℃)
事前診断	新築～10年程度で劣化やチョーキングが軽度の基材に施工して下さい。劣化の程度によっては付着不良、白化、ムラとなる可能性がありますので、施工に適さないチョーキング面等には絶対に施工しないで下さい。判断のつかない場合はテスト施工を実施した上で基材の吸込みや付着性を確認してください。						
素地調整	①素地に付着しているゴミ・ホコリ・油脂類・異物は高圧洗浄等で取り除いて下さい。②軽微なチョーキングや汚れはワイヤブラシ等でケレン後、高圧洗浄で除去して、均一な状態にして下さい。③チョーキングが多い面には施工出来ません。④下地の表面に微細なひび割れが生じている場合は、本仕様による施工は避け、他の工法を選択して下さい。⑤雨上がり後は、均一に乾いてから施工して下さい。⑥シーリング面に塗装する場合は変色・汚染等が生じることがありますので、シーリング材は後打ちを基本として下さい。シーリング材を新規に打設しない場合は、シーリング材面を養生して下さい。⑦吹付面周辺は、汚れや損害を与えないように養生紙や養生テープ等で完全養生して下さい。						
下塗り	クリヤベースハイパー (艶有り) 主剤 硬化剤 塗料用シンナーA	12.0kg 3.0kg 0～5%	0.10～0.14 kg (107～150 m ²)	刷毛 中毛ローラー エアレス	1	4時間以上	5時間以内
上塗り	グラステージクリスタルコート、タテイル美術館、タテイル美術館アクア、 グランデクリヤー、タテイルα美術館プレミアムエディション、ケイセラクリヤー、他 ※各製品の仕様書に準じて施工して下さい。				1	—	—

注 意 事 項

- ・素焼きタイルのような多孔質のタイルには施工を避けて下さい。
- ・クリヤベースハイパーは陶磁器質タイル面での漏水やエフロを抑制するものではありません。
- ・クリヤベースハイパーを上塗材として使用することは避けて下さい。
- ・上塗材に艶調整品を施工する場合は塗り継ぎや塗り重ねのムラに注意して下さい。
- ・弾性クリヤーを施工する際はクリヤベースハイパーを使用せず、同製品を2回塗りして下さい。
- ・上記記載内容は標準的なものです。種々の条件により各々多少の誤差を生じる場合があります。
- ・製品は、2液反応硬化形ですので、主剤と硬化剤の調合を守り混合し、十分に攪拌して下さい。
- ・混合後の可使時間を厳守し、可使時間以内に使用できないと予想される場合、必要に応じて小分けしてご使用下さい。
- ・チョーキングが目立つ下地は塗装しないで下さい。仕上がりにムラが発生し、塗装後に剥離等の原因となる恐れがあります。
- ・シーリング面に塗装する場合は、変色・汚染等が生じることがありますので、シーリング材は後打ちを基本として下さい。シーリング材を新規に打設しない場合は、シーリング材面を養生して下さい。
- ・弱溶剤形製品は取扱いの際は火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守して下さい。
- ・水洗い後は日数を空け十分に乾燥させて下さい。また塗装面が濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないで下さい。
- ・希釈は仕様の調合割合を守り十分に攪拌して下さい。調合割合を誤ると光沢が悪くなります。
- ・エアレスでの施工は飛散により周囲を汚すトラブルの原因になる事があります。飛散防止対策は確実に行って下さい。
- ・施工環境が気温5℃以下の場合・湿度85%RH以上の場合・結露が発生する可能性がある場合・外部の施工で降雨が予想される場合、常に結露が発生する地域・時期・場所での施工は避けて下さい。
- ・夜露の早く降りる地域や季節では早めに塗装を終えて、十分に乾燥時間を確保して下さい。
- ・工程間の間隔時間は仕様を厳守し、降雨後は下地や主剤の乾燥時間を確認してから塗装して下さい。
- ・ご使用の際は容器に記載されている注意事項をよく守って下さい。詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご確認下さい。